



2月便り

2月になりました。節分です。1月便りで新型コロナウイルスワクチンが、リスクの選択だとお話したのは、皆さんの中で迷って見える方がいるようなので、申し上げました。ワクチンは医療従事者を優先して、その後、後期高齢者の人達に優先されます。何故だと思いませんか？私も含めてそうなのですが、後期高齢者ともなれば、言葉は悪いけれど若い先が短いというので、国は私たちにワクチンを優先してくれるのです。ワクチン接種反対の人は、それが国の陰謀だとか、人体実験だとか、行政に対しては批判的です。でも、もしそうだとしたら、何の為に？私も国の行政がちよっと頼りないと思わないでもないですが、ワクチンをお医者さんや看護師さんに最優先すると言っている訳です。もしワクチンが不完全なものだったら、どうなります？医療従事者の人たちは、自分が犠牲になっても、人々をコロナから救うのだという使命感に燃えています。だからそれを陰謀だなんて思わなくても、日本は世界

の中では、とても恵まれた国なのです。うがった見方をすれば、国はこれだけ国債を発行して、国の将来に大変な借金を残す。本来は出来るだけ借財は削減したい。只でさえ介護費用を始めとした社会保障費は膨らむばかり、そして政治家たちは、お金儲けがやりにくい。つまり、だからと言って不完全なワクチンを無料だからと皆さんに早く接種させようとしているとまて言わなくても良いのではないのでしょうか。皆さんの判断で接種するかどうか、考えましょう。

昨日NHKで、さだまさしさんが、中村哲さんに捧げる歌「ひと粒の麦」Ment、を、紹介していただきました。中村さんは、2019年12月アフガニスタンでテロに遭遇し亡くなられました。お医者さんでありながら、薬よりも診療所よりも、この国には水が必要なんだと水路を作り、砂漠を緑に変えて、農作物ができるようにした人です。食べる物があれば人は生きられます。他人から物を奪う、戦争をする事はありません。それだけ貧しい国が世界にはあふれているのです。そこで何ができるか、中村先生は命を懸けて水のある国を作られた

令和三年2月おもしろ記念日

2月の誕生石は【アメジスト】

1 (月)	テレビ放送の日	
2 (火)	節分	
3 (水)	大岡越前の日	
4 (木)	ビートルズの日	
5 (金)	長崎二十六聖人殉教の日	
6 (土)	海苔の日	
7 (日)	フナの日	
8 (月)	針供養	
9 (火)	ふくの日	
10 (水)	簿記の日	
11 (木)	建国記念の日 (祝)	
12 (金)	ダーウィンの日	
13 (土)	苗字制定記念日	
14 (日)	バレンタインデー	
15 (月)	春一番名付けの日	
16 (火)	天気図記念日	
17 (水)	天使のささやきの日	
18 (木)	冥王星の日	

のです。道半ばで、愚かな人間が命を奪ったのです。先生は「私に出来るだけのことを為せばよい」と言っているのです。世界中の不幸な人々を全部助けることは誰にもできません。でも、自分にできることがあるれば、それが誰かを助けているのなら、それを一生懸命にする事こそ、素晴らしい事ではないでしょうか？

比叡山の偉いお坊さん、最澄さんも言われた「一隅を照らす」スタッフの皆さんも、日々、頑張ってくれています。くれぐれも、その言葉を忘れずに！ 拝

19 (金)	プロレスの日	
20 (土)	歌舞伎の日	
21 (日)	漱石の日	
22 (月)	猫の日	
23 (火)	天皇誕生日 (祝)	
24 (水)	南国忌	
25 (木)	夕刊紙の日	
26 (金)	2.26事件の日	
27 (土)	新撰組の日	
28 (日)	ビスケットの日	